

平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年11月24日

上場会社名 株式会社レックス・ホールディングス (コード番号：2688 JASDAQ)
(URL <http://www.rex-holdings.co.jp/>)

問合せ先 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 西山 知義
責任者 役職名 取締役経営戦略担当 氏名 福井 克明 TEL：(03)5544-2688

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

① FC加盟金の売上処理について

従来、加盟店から収受するFC加盟金の売上計上基準については、加盟契約の締結及び加盟金の入金をもって売上計上する方法によっておりましたが、当期より加盟金の入金及び出店場所を確認できた加盟契約について売上計上する方法に変更しました。

これは、近年の景気低迷の影響から加盟契約後、早期の出店に至らない加盟店が発生し、加盟金の返金や加盟権買取が発生していることから、売上認識をより客観的・保守的に行うためであります。

この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて売上高、売上総利益は205百万円減少し、営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ205百万円増加しております。

② 店舗売却益の計上方法について

従来、店舗売却益については、特別利益に計上しておりましたが、当期よりFC加盟店の出店促進等を目的として店舗売却事業を積極的な営業施策として位置づけることとなったため、店舗売却事業に係る収益を「売上高」に含めて計上する方法に変更しました。

この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて売上高、売上総利益は944百万円増加、営業損失及び経常損失はそれぞれ944百万円減少しておりますが、税引前四半期純損失に与える影響はありません。

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

新たに連結子会社となった社数 2社
株式会社ブランドファクトリー
REINS INTERNATIONAL NEW YORK INC

2. 平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年1月1日～平成18年9月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（記載金額は、百万円未満を切捨表示）

	売上高		営業利益 (△は損失)		経常利益 (△は損失)		四半期（当期） 純利益 (△は純損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期 第3四半期	120,612	16.0	△175	—	△405	—	△2,604	—
17年12月期 第3四半期	104,005	154.1	3,106	164.8	2,956	152.2	965	—
(参考) 17年12月期	148,373		6,580		6,370		3,077	

	1株当たり 四半期(当期)純利益 (△は純損失)		潜在株式調整後1株 当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期 第3四半期	△10,285	11	—	—
17年12月期 第3四半期	7,885	66	7,681	03
(参考) 17年12月期	25,083	84	24,510	81

(注) 1 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

2 期中平均株式数（連結） 18年12月第3四半期 253,227株 17年12月第3四半期 122,491株

3 平成18年2月20日付をもって普通株式1株を2株に分割しております。

尚、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の平成17年12月期第3四半期の1株当たり四半期純利益は3,942円83銭、平成17年12月期の1株当たり当期純利益は12,541円92銭、平成17年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は3,840円52銭、平成17年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は12,255円40銭であります。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの四半期純損失であるため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における我が国の経済環境は、原油価格の高騰に加え、米国経済の減速などから受ける影響が懸念されましたが、輸出や生産の拡大や企業収益の回復に伴う設備投資が高水準で推移し、全般的には堅調に推移いたしました。しかしながら、外食・小売産業においては、市場規模が縮小傾向にあることに加え、顧客の消費志向の二極化・多様化が進むことで、企業間の顧客獲得競争は激化し、足早に変化を遂げる市場動向に対応し、抜本的な見直しを迫られる展開となっております。

中でも外食事業においては、米国産牛肉の輸入禁止措置が解禁となるも、市場に大きな影響を与えるには至らず牛肉仕入価格も高止まりし、また、居酒屋業態の業界全体としての下落傾向も大きく影響しております。8月に業績予測の修正を行った段階で計画した直営店の売却（FC化）スキームにおいても、既存店の売上水準が修正計画を下回るなど、当初計画より若干の遅れが出ております。

コンビニエンスストア事業においても、主要チェーンの前年比売上高がマイナス傾向を続け、また都市部を中心に少子化による労働力の減少、その需給からくる費用増などが起こり、事業を取り巻く環境は依然として厳しい状態が続いております。そのような中、当第3四半期の売上高は120,612百万円、経常損失は405百万円と、計画よりやや遅れた進捗となっております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
18年12月期 第3四半期	107,076		14,876		11.3	47,339	64
17年12月期 第3四半期	94,257		9,913		10.5	80,570	27
(参考) 17年12月期	101,796		12,471		12.3	100,870	25

(注) 期末発行済株式数（連結） 18年12月期第3四半期 254,519株 平成17年12月期第3四半期 123,045株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期 第3四半期	15,519	△8,654	△6,449	21,064
17年12月期 第3四半期	△9,214	△918	2,815	13,111
(参考) 17年12月期	△6,088	4,267	1,966	20,639

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当第3四半期末財政状況は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は設備投資の加速等により5,280百万円増加となりました。また、負債合計は買掛金の増加等により9,111百万円の増加となりました。純資産合計は株式会社成城石井の完全子会社化に伴う株式交換等により2,405百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

連結対象子会社の株式会社エーエム・ピーエム・ジャパンが有する商品買掛債務12,058百万円の支払いを当第3四半期末が休日の関係で翌四半期初に行いましたことを主因として15,519百万円増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産・無形固定資産・長期前払費用の取得等により、8,654百万円のマイナスとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出等により、6,449百万円のマイナスとなりました。

これらの結果により、現金及び現金同等物の当第3四半期残高は前連結会計年度末に比べ、425百万円増加し、21,064百万円となりました。

【参考】平成18年12月期の連結業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	168,000	4,400	△800

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）△3,143円18銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期における業績は、外食事業の直営店売却やF C出店数、コンビニエンスストア事業におけるF C出店数など、一部の重要指標で遅れが出ておりますが、従来、当社の事業利益が第4四半期に集中していること、かつ営業先見込みなどの候補が確保されていることなどから、通期業績予想は11月10日発表の予想から変更いたしておりません。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(参考情報)

1. 18年12月期第3四半期財務・業績の概況 (平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(1) 経営成績(単体)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期 第3四半期	2,616	△75.2	665	75.6	490	△18.6	324	△41.9
17年12月期 第3四半期	10,563	△54.1	379	41.4	603	123.3	558	—
(参考) 17年12月期	10,856		244		387		568	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期 第3四半期	1,269	14	1,239	05
17年12月期 第3四半期	4,558	57	4,440	24
(参考) 17年12月期	4,633	75	4,527	89

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

期中平均株式数 18年12月第3四半期 255,493株 17年12月第3四半期 122,491株

平成18年2月20日付をもって普通株式1株を2株に分割しております。

尚、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の平成17年12月期第3四半期の1株当たり四半期純利益は2,279円28銭、平成17年12月期の1株当たり当期純利益は2,316円87銭、平成17年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は2,220円12銭、平成17年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は2,263円94銭であります。

(2) 財政状態(単体)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
18年12月期 第3四半期	62,694		25,402		40.5	98,635	99	
17年12月期 第3四半期	61,510		21,981		35.7	178,641	99	
(参考) 17年12月期	61,435		22,326		36.4	180,585	19	

(注) 期末発行済株式数 18年12月期第3四半期 257,537株 平成17年12月期第3四半期 123,045株

2. 平成18年12月期の業績予想 (平成18年1月1日～18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	3,846	646	528

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 2,050円17銭

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

	平成18年12月期 第3四半期 (平成18年9月30日現在)		平成17年12月期 第3四半期 (平成17年9月30日現在)		対前期比 増減額 (△は減)	(参考) 平成17年12月期 (平成17年12月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流動資産	55,687	52.0	42,577	45.2	13,109	56,321	55.3
1. 現金及び預金	19,862		13,262		6,600	20,790	
2. 受取手形及び売掛金	7,956		5,814		2,142	10,198	
3. たな卸資産	6,734		6,190		543	5,590	
4. 未収入金	8,944		10,023		△1,078	10,697	
5. 加盟店貸勘定	3,894		2,660		1,233	3,710	
6. その他	8,294		4,626		3,667	5,334	
II 固定資産	51,388	48.0	51,679	54.8	△290	45,475	44.7
1. 有形固定資産	20,574	19.2	24,727	26.2	△4,152	16,471	16.2
2. 無形固定資産	1,727	1.6	1,335	1.4	391	1,375	1.4
3. 投資その他の資産	29,086	27.2	25,616	27.2	3,470	27,628	27.1
資産合計	107,076	100.0	94,257	100.0	12,818	101,796	100.0
(負債の部)							
I 流動負債	58,047	54.2	41,062	43.6	16,984	46,793	46.0
1. 支払手形及び買掛金	33,922		19,944		13,978	21,708	
2. 短期借入金	200		200		△0	315	
3. 一年内返済予定長期借入金	7,002		6,767		235	6,694	
4. 一年内償還予定社債	1,000		200		800	400	
5. 未払金	5,356		4,764		591	5,354	
6. 預り金	6,165		3,754		2,410	4,821	
7. その他	4,401		5,432		△1,031	7,497	
II 固定負債	34,152	31.9	37,307	39.6	△3,154	36,296	35.6
1. 社債	3,300		1,800		1,500	1,600	
2. 長期借入金	23,608		30,610		△7,001	29,712	
3. その他	7,244		4,897		2,346	4,984	
負債合計	92,200	86.1	78,370	83.1	13,829	83,089	81.6
(少数株主持分)							
少数株主持分	-	-	5,973	6.3	-	6,235	6.1
(資本の部)							
I 資本金	-	-	8,828	9.4	-	8,970	8.8
II 資本剰余金	-	-	9,049	9.6	-	9,064	9.0
III 利益剰余金	-	-	△7,914	△8.3	-	△5,803	△5.7
IV その他有価証券評価差額金	-	-	72	0.1	-	330	0.3
V 為替換算調整勘定	-	-	45	0.0	-	77	0.1
VI 自己株式	-	-	△168	△0.1	-	△168	△0.2
資本合計	-	-	9,913	10.5	-	12,471	12.3
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	94,257	100.0	-	101,796	100.0

(単位：百万円未満切捨)

	平成18年12月期 第3四半期 (平成18年9月30日現在)		平成17年12月期 第3四半期 (平成17年9月30日現在)		対前期比 増減額 (△は減)	(参考) 平成17年12月期 (平成17年12月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(純資産の部)		%		%			%
I 株主資本	11,964	11.2	—	—	—	—	—
1. 資本金	9,066		—		—	—	
2. 資本剰余金	12,844		—		—	—	
3. 利益剰余金	△8,723		—		—	—	
4. 自己株式	△1,222		—		—	—	
II 評価・換算差額等	84	0.1	—	—	—	—	—
1. その他有価証券評価差額金	△9		—		—	—	
2. 為替換算調整勘定	93		—		—	—	
III 少数株主持分	2,827	2.6	—	—	—	—	—
純資産合計	14,876	13.9	—	—	—	—	—
負債純資産合計	107,076	100.0	—	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

	平成18年12月期 第3四半期 自平成18年1月1日 至平成18年9月30日		平成17年12月期 第3四半期 自平成17年1月1日 至平成17年9月30日		対前期比 増減額 (△は減)		(参考) 平成17年12月期 自平成17年1月1日 至平成17年12月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	120,612	100.0	104,005	100.0	16,606	16.0	148,373	100.0
II 売上原価	65,941	54.7	54,652	52.5	11,289	20.7	78,984	53.2
売上総利益	54,670	45.3	49,353	47.5	5,317	10.8	69,389	46.8
III 販売費及び一般管理費	54,845	45.4	46,246	44.5	8,599	18.6	62,808	42.3
営業利益又は損失(△)	△175	△0.1	3,106	3.0	△3,282	—	6,580	4.4
IV 営業外収益	1,242	1.0	854	0.8	388	45.5	1,166	0.8
1. 賃貸不動産収入	396		287		108	37.6	422	
2. その他	846		566		280	49.5	743	
V 営業外費用	1,472	1.2	1,004	1.0	468	46.6	1,375	0.9
1. 賃貸不動産家賃	462		321		141	44.1	421	
2. その他	1,009		683		326	47.8	954	
経常利益又は損失(△)	△405	△0.3	2,956	2.8	△3,361	—	6,370	4.3
VI 特別利益	663	0.5	889	0.9	△226	△25.4	1,100	0.7
VII 特別損失	4,427	3.7	1,180	1.1	3,246	275.1	1,490	1.0
1. 固定資産除却損	478		538		△60	△11.2	288	
2. 減損損失	526		—		526	—	—	
3. その他	3,422		642		2,780	433.2	1,202	
税金等調整前 四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	△4,168	△3.5	2,666	2.6	△6,834	—	5,980	4.0
法人税等	△1,376	△1.1	1,328	1.3	△2,705	—	2,259	1.5
少数株主損益	△187	△0.2	372	0.4	△559	—	643	0.4
四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	△2,604	△2.2	965	0.9	△3,570	—	3,077	2.0

3. 四半期連結剰余金計算書及び四半期連結株主資本等変動計算書

四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切捨)

	平成17年12月期 第3四半期 自平成17年1月1日 至平成17年9月30日		(参考) 平成17年12月期 自平成17年1月1日 至平成17年12月31日	
(資本剰余金の部)				
I 資本剰余金期首残高		8,994		8,994
II 資本剰余金増加高				
新株予約権の行使による増加	55	55	69	69
III 資本剰余金四半期末(期末)残高		9,049		9,064
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		△8,574		△8,574
II 利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	965	965	3,077	3,077
III 利益剰余金減少高				
配当金	306	306	306	306
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		△7,914		△5,803

四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期連結会計期間（自平成18年1月1日 至平成18年9月30日）

（単位：百万円未満切捨）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日 残高 （百万円）	8,970	9,064	△5,803	△168	12,062
四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行	95	21	—	—	117
剰余金の配当	—	—	△315	—	△315
株式交換による増加	—	3,758	—	—	3,758
四半期純損失（△）	—	—	△2,604	—	△2,604
自己株式の取得	—	—	—	△1,054	△1,054
株主資本以外の項目の四半 期連結会計期間中の変動額 （純額）	—	—	—	—	—
四半期連結会計期間中の変動額 合計 （百万円）	95	3,780	△2,919	△1,054	△98
平成18年9月30日 残高 （百万円）	9,066	12,844	△8,723	△1,222	11,964

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	評価・換算差額 等合計		
平成17年12月31日 残高 （百万円）	330	77	408	6,235	18,706
四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行	—	—	—	—	117
剰余金の配当	—	—	—	—	△315
株式交換による増加	—	—	—	—	3,758
四半期純損失（△）	—	—	—	—	△2,604
自己株式の取得	—	—	—	—	△1,054
株主資本以外の項目の四半 期連結会計期間中の変動額 （純額）	△339	15	△323	△3,408	△3,731
四半期連結会計期間中の変動額 合計 （百万円）	△339	15	△323	△3,408	△3,830
平成18年9月30日 残高 （百万円）	△9	93	84	2,827	14,876

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

	平成18年12月期 第3四半期 自平成18年1月1日 至平成18年9月30日	平成17年12月期 第3四半期 自平成17年1月1日 至平成17年9月30日	対前期比 増減額 (△は減)	(参考) 平成17年12月期 自平成17年1月1日 至平成17年12月31日
	金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益 または純損失(△)	△4,168	2,666	△6,834	5,980
減価償却費	2,501	2,735	△233	3,516
売上債権の増加・減少額	3,067	1,495	1,571	△3,678
たな卸資産の増加・減少額	△1,144	△1,594	450	△1,381
仕入債務の増加・減少額	11,085	△10,979	22,064	△7,437
未払金の増加・減少額	247	△371	618	3,251
法人税等の支払額	△2,490	△1,917	△573	△1,986
その他	6,421	△1,250	7,671	△4,354
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,519	△9,214	24,734	△6,088
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券・投資有価証券の取得による支出	△2,047	△78	△1,969	△294
有形固定資産・無形固定資産及び 長期前払費用の取得による支出	△8,408	△3,166	△5,242	△6,276
その他	1,802	2,326	△524	10,837
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,654	△918	△7,736	4,267
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額	△115	△8,300	8,184	△8,079
割賦購入未払金の返済による支出	△1,505	△1,325	△179	△1,922
長期借入金の借入による収入	—	16,000	△16,000	20,756
長期借入金の返済による支出	△5,796	△5,352	△443	△11,098
株式の発行による収入	117	123	△6	280
社債の発行による収入	2,970	1,993	976	1,992
社債の償還による支出	△700	—	△700	—
配当金の支払額	△304	△282	△21	△305
自己株式の取得による支出	△1,054	—	△1,054	—
その他	△61	△40	△21	343
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,449	2,815	△9,264	1,966
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8	71	△62	137
V 現金及び現金同等物の増加・減少額	425	△7,245	7,670	282
VI 現金及び現金同等物の期首残高	20,639	20,356	282	20,356
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	21,064	13,111	7,953	20,639

5. セグメント別売上高

(単位：百万円未満切捨)

	平成18年12月期 第3四半期 自平成18年1月1日 至平成18年9月30日		平成17年12月期 第3四半期 自平成17年1月1日 至平成17年9月30日		対前期比 増減額 (△は減)		(参考) 平成17年12月期 自平成17年1月1日 至平成17年12月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
I 外食直営事業	26,275	21.8	22,770	21.9	3,505	15.4	32,446	21.9
II 外食フランチャイズ事業	3,390	2.8	4,113	3.9	△722	△17.6	5,801	3.9
III FC店舗工事関係事業	1,705	1.4	1,536	1.5	169	11.0	3,371	2.3
IV FC店舗物流関係事業	23,112	19.2	16,287	15.7	6,824	41.9	23,988	16.1
V コンビニエンスストア事業	36,950	30.6	30,998	29.8	5,952	19.2	41,972	28.3
VI スーパーマーケット事業	26,707	22.1	24,780	23.8	1,927	7.8	35,935	24.2
VII その他事業	2,469	2.1	3,518	3.4	△1,049	△29.8	4,856	3.3
連結計	120,612	100.0	104,005	100.0	16,606	16.0	148,373	100.0